

令和元年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【高大連携】」実施要項

1. テーマ

事例から見る高大連携の取組について

2. 目的

平成 29 年 3 月に文部科学省でとりまとめられた「障害のある学生の修学支援に関する検討会（第二次まとめ）」で、大学・短期大学・高等専門学校（以下「大学等」という。）が取り組むべき課題として、高等学校や特別支援学校高等部（以下、「高校等」という。）に在籍する障害のある生徒が大学進学を希望するに当たり、これらの学校で提供されてきた支援内容・方法を円滑に大学等へ引き継げるように留意し、これらの学校に対して大学等から支援体制や制度、取組について情報発信を強化していくことが重要であるとされています。

これまで平成 29 年度と平成 30 年度に実施した「高大連携」をテーマとしたセミナーを踏まえ、今回のセミナーでは高校等、大学等の両関係者を対象とし、支援体制の向上に関する情報や意見交換を実施しながら、障害学生支援の充実を図ります。

3. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構、学校法人関西学院 関西学院大学

4. 開催日時

令和元年 8 月 9 日（金曜日）11 時 15 分から 16 時（10 時 45 分受付開始）

5. 会場（別紙案内図参照）

「天満研修センター」9 階（大阪市北区錦町 2 - 21）

JR 天満駅より徒歩 2 分、大阪メトロ堺筋線 扇町駅より徒歩 7 分

6. 参加対象

障害学生支援に携わる大学等の管理者及び教職員

高等学校及び特別支援学校（高等部）で特別支援教育または進路指導に携わる教職員

8. 参加定員 200 名

9. 参加費 無料

（参加に伴う旅費等は各所属機関にてご負担願います。）

10.プログラム

10:45 受付開始 (30分)

11:15 主催者挨拶 (10分)

(関西学院大学、日本学生支援機構)

11:25 セミナー主旨説明 (15分)

(日本学生支援機構)

11:40 昼食休憩(移動) (80分)

13:00 分科会 (100分)

<分科会1>

(生活介助を必要とする学生の高等教育への移行支援からみた高大連携の在り方)

ファシリテーター：五味 洋一 (群馬大学准教授)

話題提供：柳本 真一 (兵庫県立和田山特別支援学校 教諭)

西嶋 登代美 (福祉サービス事業所とんとん 相談支援員)

生野 茜 (関西学院大学修学支援コーディネーター)

西井 拓海 (関西学院大学総合政策学部 3年生)

<分科会2>

(発達障害のある高校3年生を対象にした大学生生活準備プログラムについて)

ファシリテーター：望月 直人 (大阪大学准教授)

話題提供：諏訪 絵里子 (大阪大学特任講師)

14:40 休憩(移動) (10分)

14:50 全体会 (70分)

総合司会：松岡 克尚 (関西学院大学教授)

※話題提供者による各分科会での意見交換や報告を行ない、参加者の情報共有を行なうとともに、質疑応答でさらに理解を深めます。

16:00 閉会

<分科会内容詳細>

分科会 1

「生活介助を必要とする学生の高等教育への移行支援からみた高大連携の在り方
～特別支援学校から大学へのスムーズな移行とそのため課題—大学修学場面での重度
訪問介護制度利用の可能性～」

本分科会では、生活介助を必要とする障害学生の高校時代の進路指導や大学進学のため
の準備、大学側の受け入れ体制整備、そして訪問介護サービスの利用による大学生生活へ
のスムーズな接続・学びの広がりについて、それぞれのステージのキーパーソンと学生自身の語
りを通して紹介し、高大連携の在り方について示唆します。

分科会 2

「大学進学を希望する高校3年生を対象にした、大学生生活準備プログラムによる授業体験を
通しての「高大連携」の取組」

大学入学後の支援がよく分からないという当事者・家族・高校関係者のもつ課題は、実際に
大学生生活にも影響を及ぼしています。そこで、本分科会では、発達障害のある高校3年生を
対象とした大学生生活準備プログラムによる模擬体験を通じて、大学での心構えや合理的配慮
についての基本的な知識を身につけるといった取組事例を紹介しながら、高大連携について意
見交換を行ないます。

11. 申込み方法

別添資料「参加申し込み方法について」に従って、日本学生支援機構障害学生支援課のウェブサイ
トから申し込み画面にログインし、必要事項を入力してお申し込みください。

なお、申込み手続き完了後、30分以内に手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きますので、
必ずご確認ください。メールが届かない場合には手続きが完了していないことが考えられますので、「12.
本件問合せ先」まで手続きの完了をご確認ください。

※申込み期限：令和元年8月2日（金曜日）正午

【注意事項】

- ① 申込み手続きの完了をもって参加決定とします。申込み手続きの完了時に届く自動送信メールに
も参加決定について明記してあります。参加者へのご案内が記載されておりますので必ずご確認
ください。
- ② 情報保障（パソコン文字通訳、手話通訳、資料のテキストデータの提供等）、座席の指定、誘
導を希望される方は、参加申込み時に「障害等により配慮を希望する」を選択してください。
なお、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※情報保障を希望される方は7月5日（金曜日）までにご連絡お願いいたします。

③参加の申込みにあたってご記入いただいた個人情報には以下の目的に利用します。その他の目的には利用いたしません。

- 本セミナーの運営に際し必要な名簿等の作成
- 本セミナーの講師、業務委託先等へ、運営に必要な範囲での情報提供
- 本セミナーの実施状況を把握する資料（過年度参加状況等）の作成
- 事後アンケートなどの依頼

④本セミナー当日は、機構スタッフによる各会場の写真撮影及び録音を行いません。撮影した写真は機構事業の広報活動のため、また、録音内容については実施概要等の作成のために使用いたします。その他の目的には利用いたしません。

12. 本件問合せ先

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

TEL : 03-5520-6173 FAX : 03-5520-6051

E-mail tokubetsushien*jasso.go.jp

※E-mail をお送りいただく場合は*を@に直してください。